



得意のフットワークで要求実現

No.93

まつお 正秀のかわら版

自宅 能登町 12 - 58 - 108 能登レックスマンション Tel・Fax73 - 0775

携帯 090 - 6960 - 4570 議員団控え室 Tel35 - 3368 Fax22 - 7815

西宮議員団ホームページ (まつおの活動紹介あり) <http://nishinomiya.jcp-giin.net/>

ブログは「まつお正秀の雑記帳」検索で

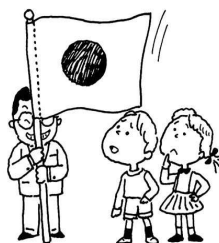
議場に「日の丸」多数決でごり押しなぜ?

国旗・国歌法でも強制はされない

昨年12月議会では、市議会議場に日章旗(日の丸)と市旗の掲揚を求める請願が多数決で可決されました。日本共産党市議団は日の丸に対して、日本の侵略に国民を駆り立てる道具とされた側面もあり、国民内でも賛否両論あること。多様な民意を反映した議員がおり、いろんな考えを持った市民も議会を傍聴されることから掲揚すべきでない」と反対しました。

その後2月、請願の可決イコール実施ではないにもかかわらず、この請願の議決を受けて自民党系市議連(政新会)から具の会派を進めたい。できれば現議長(政新会)の在任中に決めてほしいとの提案がありました。しかも、それを決めるのは各会派の代表者の話し合いの場である議会運営委員会でのことで、党議員団の立場は請願に対する態度でも明らかないように、掲揚の考えに歩み寄れないので全会一致は無理であると表明。議論の中では会派内で意見が分かれるところもあることが明らかになり、議会運営委員会の場での多数決に反対の主張をしましたが、一部の会派から議長一任でよいという提案がなされ、

結局多数決で議場に日の丸が掲揚されることとなりました。



国会でも国旗・国歌法で義務付けはしないと答弁がされています。西宮市議会には会派を結成していない無所属の議員も4名おり、内部で意見が違う会派もあることから、少なくとも全議員が態度表明できる場も設定しないうまま、数の力でごり押しすることは問題です。

憲法記念日に憲法改悪の危険性学ぶ

5月3日は憲法記念日。西宮では過去に朝日新聞襲撃事件があり、以後「言論の自由守れ」とする憲法記念集会が行われています。今年には上脇博之神戸大学教授を招いての「厳しさを増す憲法をめぐる情勢について」の学習会が。安倍政権がもくろむ憲法9条改悪に向けて、改正手続きのハードルを低くする⁹⁶条改正の狙いととも、自民党の憲法改正草案が国民生活全般の改悪をも狙ったものだという話にビックリ。憲法というのは、国民が時の政府に唯一命令したもののなのに、逆に草案は国民に対して「集会、結社の自由の制限」を加え、「家族は互いに助け合え」と書き込むなど、国の責任を投げ捨て、「介護や医療も無理なら自治体に」と転嫁するのは、自治体からも「やっちゃおれん」と悲鳴が聞こえてきそうです。

健康あれこれ 17回 うつ病と運動

日本で400万人～800万人いると推測されているうつ病ですが、実際に医療機関を受診している人は100万人。病院で適切な治療を受ければ確実に治る病気だとされていますが、抗うつ剤治療の人と薬を服用せず運動療法のみの人とを比べて研究したところ、3ヶ月後にはどちらも同じだけ改善したそうです。運動は有酸素運動でも無酸素運動でもどちらも効果があるらしく、体を動かす習慣がなによりも大切みたいです。(神戸新聞より)

食べ物豆知識 81回 ヒジキ

北海道から九州にかけて分布するヒジキ。ミネラル分を多く含み、ビタミンや脂肪酸、食物繊維も豊富なので優良な健康食品でもあります。カリウム、カルシウム、マグネシウム、鉄などのバランスが抜群で、貧血や骨粗鬆症にも効果があるとか。また、精神安定の作用があるため、イライラや不眠の解消とともに、血圧を上げるホルモンの抑制をするため、高血圧の予防にも良いとか。

まつお正秀の「コラム」

最近、マスコミ各社の幹部が安倍首相と会食を頻繁に行っているという報道がありました。5月17日付の「週刊ポスト」でも次のように取り上げています。特に朝日新聞は安倍政権に批判的だった。しかし最近急変し、アベノミクスをもちあげ安倍批判を封印して権力にすり寄るようになってきている。なぜそうなったのかについても、すり寄った方が情報を楽にもらえることや、最近部数の減少が著しい新聞に消費税の軽減をしてもらいたいという狙いもある、と指摘しています。時の政権を牽制するのがマスコミの役目であり、欧米ではマスコミのトップが政權者と会食をすることはタブーとされていることも紹介しています。

日本の今のマスコミの政權党との異常な関係は、戦時中に大本営発表をそのまま鵜呑みに新聞が報道し、侵略戦争に国民を駆り立てる役割を果たしてきたことを、もう忘れ去ったかのように感じさせます。